



日本学生支援機構奨学金 入学時特別増額貸与奨学金について



この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和5年度大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】

令和4年10月

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3年	10組	
出席番号	A000001		
氏名	学校用 見本 (がががががが)	様	

* 99999901

5999999

交付書類コード= **B**

※ コードが記入されている書類が複数あります。
封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

1. 申込内容及び選考結果

申込内容	給付奨学金	貸与奨学金			
		第1希望	第2希望	第3希望	入学時特別増額貸与奨学金
	希望する	併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金	希望する

選考結果	給付奨学金	貸与奨学金		
		併用貸与(第1)	第一種奨学金	第二種奨学金
候補者決定	候補者決定	候補者決定	—	—
支援区分: 第1区分	支援区分: 第1区分	支援区分: 第1区分	—	—
要件確認	要件確認	要件確認	要件確認	要件確認
国籍・在留資格等	○	○	—	—
家計に関する基準	○	○	—	—
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—
高卒後の期間・高卒認定合格(見込)	○	○	—	—
必要書類の提出(第3)	○	○	—	—

※1 併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金の両方の貸与を受けることを表します。

※2 「○」は各要件・資格等に該当、「×」は非該当(必要書類未提出等の理由による判定不可を含む)、「—」は申込時に希望していない(もしくは希望順位の高い機関が決定した)ため未判定であることを表します。

※3 「必要書類の提出」の「必要書類」とは、「奨学金返還書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格に関する証明書(該当者のみ)等です。

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

		給付奨学金(第1)	第一種奨学金(無利子)(第2)	第二種奨学金(有利子)	入学時特別増額貸与奨学金(有利子)
利用条件		支援区分: 第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用: 可 第3年以降: 対象		日本の 学生 に 限 り て
申込時の 選択内容 (第3)	貸与額	*****	最高月額	月額120,000円	一時金300,000円
	返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	*****	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の決定	*****	*****	利率見直し方式	利率見直し方式

※1 給付奨学金の月額(「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者(国公立)及び進学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年度10月に見直されます。

また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生徒保護世帯の申込から進学する場合、又は、社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から進学する場合の給付奨学金の月額は、併給表(「給付奨学生採用候補者のしおり」参照)に記載の「」内の金額になります。

※2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます(「奨学金」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります)。

※3 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者(国公立)及び進学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まる金額(「貸与奨学生採用候補者のしおり」参照)から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最長月額利用: 不可」と印されている場合、「最長月額」は利用できません(「最長月額」以外の月額)からの選択となります。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が削減されます。

(注意事項)

- 本通知に同封されている「給付奨学生採用候補者のしおり」又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
- 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。
- 本通知を紛失した場合には、奨学金の申込開始が大幅に遅れますので、紛失しないよう気を付けてください。

「採用候補者決定通知」
の交付書類コードが

- ・『B』か『E』の人
- ・「採用候補者決定通知」
を今日忘れた人

に向けて追加説明をするので
席にてお待ちください

入学時特別増額貸与奨学金とは？

入学時特別増額貸与奨学金（利子あり）

■ **貸与額** ※採用条件があり、条件を満たした人だけ初回振込時に一括貸与。

100,000円、200,000円、300,000円、400,000円、500,000円

気を付けてほしいこと

毎月借りる月額の奨学金とは別の奨学金です

なので…

この金額の大きい奨学金を借りると卒業後の

みんなの返済額が大幅に増える！

入学時**特別増**額貸与奨学金の説明

「採用候補者決定通知」
の交付書類コードが
『B』か『E』の人

日本政策金融公庫の「国の教育ローン」申込「必要」

と記載のある人が、入特増を申し込む際は

まず 「① 生計維持者が国の教育ローンに申し込む」

そして 「② 融資できないと申請を断られる」

そして 「③ 必要な書類をすぐに揃えて、学校に提出する」

という手間と時間のかかる手続きが必要です。

入学時**特別増額貸与奨学金**の説明 『B』or『E』の場合

「① 国の教育ローンに申し込む」

→ 単に申込書を書くだけでなく、色んな書類を集めて申請しないと申し込めない。
申請は学生本人ではなく、保護者からの申込となる。

「② 融資を断られる」

→ 融資を受けられたら、その時点で入特増の申込NGとなり、借りられない。

「③ 必要な書類をすぐに揃えて、学校に提出する」

→ 必要書類をすぐに集めて学校に提出しないと、
毎月振込みされる月額の奨学金の申込みもできない。

しかも・・・



**融資の結果が出るまで 1ヶ月以上かかるから、
奨学金の手続きが遅れて、振込みがされない！**

入学時特別増額貸与奨学金の説明 『B』or『E』の場合

【学校に提出しないといけない書類】

- ①入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書 (決定通知に同封)
②融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー

[illegible]

第〇〇-〇〇〇

平成〇〇年〇〇月〇〇日

2

[] [] [] - [] [] [] []

〒〇〇〇〇〇〇〇

印
株式会社〇〇〇〇〇〇〇
(国営〇〇事業)

照会 大田 様

敬 愛

このたびのお申込につきまして、貴会館といえども、できるだけご希望にそえるよう検討させていただきますが、残念ながらご要望に応じることができませんでした。

誠にご了承くださいまうようとお断りさせていただきますとともに、ご報告に際しましては、御々ご協力いただきましたことにお礼申し上げます。

謹 白

**この2つの書類を集めないといけない。
1つでも不足すると申込NG！**

入学時特別増額貸与奨学金の説明 『B』or『E』の場合

■ 必要ない

「採用候補者決定通知書(進学先提出用)」の裏面に
辞退チェックをして、奨学金窓口に提出する。
進学届の入力に必要な学校ID・パスワードを
お渡しします。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

- ☐ 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
については、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
(圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)
- ☒ 進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類がととのえられなかった場合を含む)。

この書類の裏面の
真ん中くらいに書いてます

ココ



入学時**特別増額貸与奨学金**の説明 『B』or『E』の場合

■わからない

→保護者と相談して、決めてください。

ただし、申し込む場合は書類を提出してください。
「国の教育ローン」の申込がまだの場合は、期限に間に合わない可能性があります。奨学金窓口にご相談してください。

(辞退する時は通知書に辞退チェックして窓口提出。ID/PASSを受け取る。)

■申し込む

→早急に奨学金窓口に必要な書類を提出してください。

(入特増必要書類2点を窓口提出するまでID/PASSはお渡しできません。)